

東京都立大江戸高等学校 平成30年度 地歴・公民科 年間授業計画

1. 科目名 世界史A 2. 講座名(単位数) 世界史A(2単位)

3. 教科担当者

4. 使用教科書・教材 『世界史A 新訂版』(実教出版)・『プロムナード世界史』(浜島書店)

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	○一体化に向かう世界	○大航海時代・ルネサンス・ヨーロッパの主権国家体制の成り立ちを理解させる。	○近代の幕開けから現代に至るまでの世界の歴史の基礎的・基本的事項について理解している。  ○歴史学習に対し、自ら目的意識を持ち、興味・関心をもって学習に意欲的に取り組んでいる。	4
	5				8
	6				8
	7				6
2 学期	9	○19世紀の世界の一体化	○産業革命・アメリカ独立革命・フランス革命・ウィーン体制が世界に与えたインパクトを理解させる。	○多面的・多角的な視野をもって歴史事象を捉える。また、歴史事象発生過程について、資料を活用し、論理的に思考し、公正に判断し、適切に表現しようとしている。	8
	10				6
	11	○二つの世界大戦	○帝国主義の与えた影響と、二つの大戦、また戦間期を理解させ、平和について考えさせる。	○歴史学習を通して、世界に対する理解を深めるとともに、国際社会におけるわが国の地位や課題と責任について理解しようとしている。	8
	12				6
3 学期	1	○第二次世界大戦後の世界	○冷戦とアジア・アフリカ諸国の独立と混乱を多極化する世界に位置づけて考えさせる。	上記の観点に基づき、 1 定期考査 2 提出物 3 取り組み から総合的に評価する	6
	2	○現代の世界	○統合へ向かうヨーロッパや、アメリカの戦争、アジア地域の台頭を関連付けながら、理解させる。		6
	3	○持続可能な世界を目指して	○技術と人間の関係や、人間が人間らしく生きるために必要なことを、現在もなお続く紛争を考えさせる。		4
予定時数計					70